



ありだし社協だより

小学校6年生児童代表が
毎月将来の夢を発信!



10年後、成長した姿を
地域の皆さんに発信します!

箕島小学校6年生

「将来の夢」



次号は、港・初島小学校から「夢」発信!

平成30年度 有田市社会福祉協議会 決算概要

A 収入の内訳

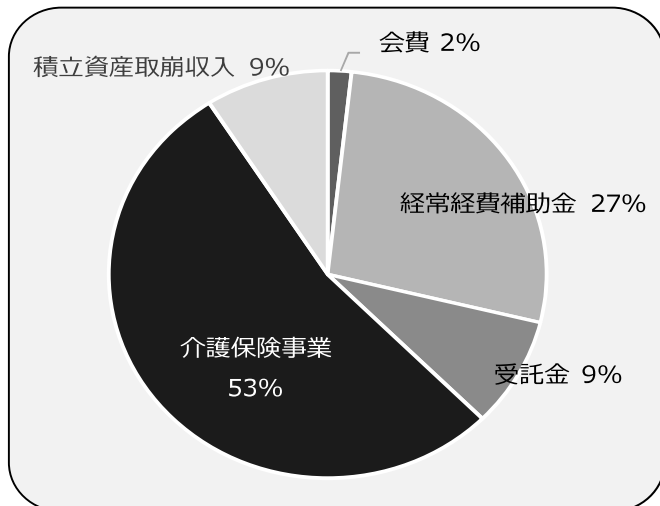
(単位：円)

会費	2,516,703
寄付金	1,269,765
経常経費補助金	38,679,591
受託金	12,442,688
貸付事業収入	2,000
事業収入	682,212
負担金	72,100
介護保険事業	76,383,742
受取利息配当金	75,602
その他の収入	126,067
基金積立資産取崩収入	1,298,050
積立資産取崩収入	12,996,180
その他の活動による収入	748,000
合計	147,292,700

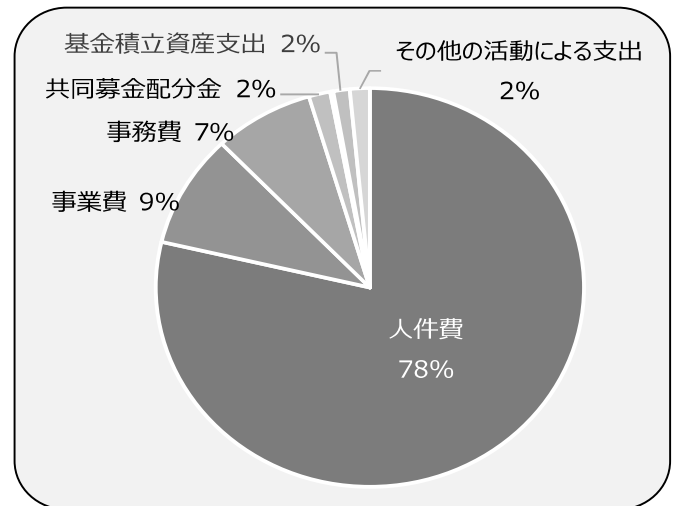
B 支出の内訳

(単位：円)

人件費	113,121,550
事業費	13,158,264
事務費	10,884,135
共同募金配分金	2,355,601
助成金	22,000
負担金	451,100
その他の支出	295,600
基金積立資産支出	1,802,217
積立資産支出	1,497,600
その他の活動による支出	2,160,240
合計	145,748,307



※ グラフは どちらも2%以上の項目のみ表示



C サービス区分ごとの内訳

(単位：円)

サービス区分	収入決算額①	支出決算額②	収支差額③ = ① - ②
1 法人運営事業	43,304,656	43,304,656	0
2 ボランティア活動事業	477,300	477,300	0
3 心配ごと相談所事業	22,213	22,213	0
4 福祉サービス利用援助事業	7,172,749	7,172,749	0
5 訪問入浴事業	3,018,292	2,340,634	677,658
6 居宅介護支援事業	12,632,300	12,329,184	303,116
7 通所介護事業	79,038,190	78,474,571	563,619
8 善意銀行・福祉基金事業	2,567,815	2,567,815	0
9 共同募金配分金事業	2,355,601	2,355,601	0
10 生活福祉資金貸付事業	146,000	146,000	0
11 生活支援体制整備事業	4,002,182	4,002,182	0
合計	154,737,298	153,192,905	1,544,393

※ サービス区分間における内部取引額 7,444,598円 を含んでいます。

平成30年度 有田市社会福祉協議会 事業報告

【重点目標について】

1 福祉教育の充実

子どもたちが地域と関わることで、地域で暮らす人の生き方を学び、役割を知ることができるようなプログラムを実施し、学校を拠点とした福祉教育の実践に地域の多様な方の参画を得られるような取り組みを行いました。

また、箕島高校の課題研究授業を利用し、本会がコーディネートして地域課題へのヒアリングを実施し、ヒアリングを元に、生徒らが政策提言を考え「地域共創フォーラム 2018 ～多世代で考える有田市の支え合い～」において、有田市長、地域住民に向かって発表しました。



地域の高齢者宅訪問（宮原小6年）



地域共創フォーラム 2018 での政策提言



地域福祉出前授業

2 地域がつながる取り組みの推進

多世代共生の居場所「AGALA」において、月に1度、食を通じてのつながり作りや住民の地域活動の場として「AGALA 食堂」への協力や、2階フリースペースを幅広い世代の方に活用いただきました。

また、30年度より市から「生活支援体制整備事業」を受託し、第2層生活支援コーディネーターを配置し、各地区での地域課題の把握に努めました。モデル地区として、新堂老人クラブ『買い物サポート』の立ち上げ支援や野地区『まちの自慢マップづくり』などを開催しました。



「AGALA 食堂」への協力
(H30.10～ 台風被害により休止中)



買い物サポート



まちの自慢マップづくり

3 相談支援事業の充実・発展

毎月1回、地域福祉ネットワーク会議において、地域の福祉課題、生活課題についての話し合いの場を持ち、30年度においては「終末期」の諸問題について取り組みました。また、多職種が協働する意味や目的について、関西大学・所教授の指導のもと『事例から「連携」「協働」の在り方を学ぶ会』を開催しました。



事例から「連携」「協働」の在り方を学ぶ会

善意銀行だより

「社会福祉に役立てて下さい」と次の方々から 総額65万6,228円 の善意のご寄付をいただきました。(平成30年12月1日から令和元年5月末日まで)

社会福祉全般へ

- ・ 大中 要
- ・ わかば会
- ・ 宮原小学校六年生
- ・ 紀の国山草会
- ・ ganbaruman65
- ・ 初島幼稚園 こども達のクリスマス献金
- ・ JXTGエネルギー労組 和歌山支部
- ・ 2018クリスマスチャリティー
生バンドで歌う会

障害児者父母の会へ

- ・ 田原 恵

AGALA食堂へ

- ・ 深山 和宏
(順不同、敬称略)

以上の方々のほか匿名を希望される皆様からも預託をいただきました。

寄付金につきましては、地域福祉活動の推進に使用させていただきます。

ありがとうございました。

受賞おめでとうございます

【和歌山県知事表彰】

有本 芳子 様

(和歌山県母子寡婦福祉連合会副会長)
(有田市母子寡婦福祉連合会会長)

田中 秀樹 様

(和歌山県身体障害者連盟副会長)
(有田市身体障がい者連合会会長)

森川 文夫 様

(有田市民生児童委員協議会会長)
(有田市社会福祉協議会会長)

なごみ祭り・ ボランティアフェスティバル

【日時】 7月21日(日) 午後4時～6時30分

【場所】 有田市福祉館なごみ

★なごみ祭り・模擬店★

たこ焼き、焼きそば、あめつかみ
かき氷、ジュース、フランクフルト
あたりくじ、スーパーボールすくい

お菓子投げも
あるよ!!



★ボランティアフェスティバル★

おはなし会、非常食の試食
点字体験、いきいきサロン
フラワーアレンジ体験

令和元年度 社会福祉協議会会費のお願い

本会の活動に対し、市民の皆様方からいただいております温かいご支援に厚くお礼申し上げます。

本会は、地域における民間福祉活動の推進役として、福祉サービス利用援助事業をはじめ、高齢者に対する各福祉サービスの調整・相談、福祉用具の貸与サービス、心配ごと相談などの事業を実施しております。また、ふれあいと温もりのあるまちづくりのため、ボランティア活動の一層の活性化をはかり、災害時においては災害ボランティアセンターの運営を行うため、事前のボランティア登録及び研修会も実施しております。

また、「第2次有田市地域福祉活動計画」を策定し、地域のつながりの希薄化、社会的孤立などの重点課題解決に向けて、「子どもたちがつなぐ未来への希望 福祉の種まきプロジェクト」や「支援ネットワークの強化事業」を実施し、全力をあげて取り組んでいるところです。

これらを支える資金として、毎年市民の皆様方に御支援を賜っておりますが、本年度につきましても、8月1日よりご協力をお願い致します。

